

かほく市空き家空き店舗活用事業

実施者：かほく市

■取組内容

かほく市では空き家空き店舗の活用を促進することにより、地域の活性化及び市内の賑わいの創出を図るため、空き家等を活用して事業を始める方に補助金を交付します。

制度概要

○対象者

- ・「飲食店」「雑貨店」等他7業種のいずれかを営む方
- ・その他、営業日数等の条件があります

○支援の内容

補助率 2分の1

上限額

- ・賃借料 30万円（開業した月から12ヶ月分）
- ・物件購入費 150万円
- ・設備導入費 50万円
- ・物件改装工事費 100万円（市内建築業者施工で20万円上乗せ）
- ・広告費 10万円

※開業時に45歳以下の方又は女性の方には30万円上乗せ

★ポイント・工夫

- ・重複のない範囲で、創業支援補助金との併用も可能であり、創業支援と空き家対策の両方につながる施策となっています。
- ・週5日以上営業、3年以上の事業継続を補助金の支給要件としており、持続的なまちなかの賑わいにつながる施策となっています。

★課題

- ・市内の空き家空き店舗情報を創業希望者にお伝えするため、県宅地建物取引業協会等の不動産事業者との連携を密に事業実施していくことが課題です。

★成果、今後の展開

令和元年度実績 2件補助

令和2年度実績 1件補助（R3.1月末現在）

- ・昨今の情勢を鑑み、令和2年10月に「持ち帰り・配達飲食サービス業」を含む7業種を対象業種に加えるなど、柔軟な対応により制度のブラッシュアップを行っています。（利用者の声）

自己資金に不安があり創業に対して迷いがありましたが、補助制度があったおかげで創業するきっかけとなりました。（30代女性、飲食業）

■取組の背景・地域的特徴

かほく市は石川県のほぼ中央に位置し、明治期に織物業が定着した後は繊維工業を主要産業として発展し、現在も日本有数の繊維資材の生産地となっています。しかし、海外製品の流入によるコスト競争の激化や、後継者不足により事業者の減少傾向が続いています。

また、商業・サービス業においては、近年、大規模商業施設の進出や県内外資本の大型小売業者の出店が相次ぎ、市内の小規模事業者は集客に苦慮している面があります。

そこで、賑わいのある街づくりのため、魅力的で持続的発展力のある個店の育成と、空き家・空き店舗対策の両方を一手に担うことのできる施策として、令和元年度に「かほく市空き家空き店舗活用事業補助金」を創設しました。



かほく市街地の様子

支援担当者からのメッセージ

5年連続で人口が増加しているかほく市は、若い世代が多く集う元気なまちです。その反面、毎年増え続ける空き家空き店舗の利活用が大きな課題でありました。その課題解決と、かほく市の新たな魅力づくり、賑わい創出のため創業希望者の皆さんをバックアップします！

かほく市マスコットキャラクター
「にゃんたろう」



かほく市 企画振興課
係長 沖野 富士郎

【実施主体概要】

かほく市
担当課：企画振興課
住所：石川県かほく市宇野気二81番地
電話番号：076-283-1112
HP：<http://www.city.kahoku.ishikawa.jp/www/>

【創業支援担当】
担当課：産業振興課
住所：石川県かほく市宇野気二81番地
電話番号：076-283-7105

【石川県かほく市】創業支援等事業計画の概要（令和元年12月20日変更認定）

認定連携 創業支援等事業者	かほく市商工会、北國銀行、北陸銀行、 金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫、 日本政策金融公庫
創業支援策	・相談窓口 ・創業支援事業補助金制度 ・かほく起業応援塾